

開業してから23年間にいろいろな患者さんを拝見してきて、希望と失敗とが交錯し葛藤の毎日、反省の毎日であったような感じがします。

それは一生懸命、患者さんと共同で総合的にお口の中を治し、高い費用を患者さんにご負担して頂いてきた結果が、10年、20年経つとどんどんやり直して中には歯が割れたり歯周病にかかっていき抜歯に至ってしまうことでした。

もちろん患者さんは定期的にきちんとメンテナンスに来ていただいております。

僕自身の技術の未熟さもあり深く反省するべきところはあります。

そして当然、抜いたところはインプラントもしくは義歯に代わっていきました。

原因はストレス、歯ブラシの磨き残し、甘い物が好き、間食、などいろいろなことがあります。しかし、簡単にそんなに悪くなるのでしょうか？今まで歯周病や虫歯は、細菌が原因とされていましたが、果たして細菌だけで起こるのでしょうか？それだけでは市販されている洗口剤や歯周病に良く効く〇〇〇などで十分だと思います。しかしそれでもよく治らないのはなぜでしょう？

僕たちは漢方薬を勉強していくうちに於血という言葉をよく耳にします。

於血とはその場所に血が滞っていて血液が循環しないことです。

川でいえば淀みのところですね。血液循環が無ければ酸素も栄養補給もできなく、その組織は死んでいきます。その典型的なところでは糖尿病です。

重度の糖尿病だと足の指を切断することもあります。

歯ぐきも一緒に、ほとんどの患者さんがこの於血の状態だったと思われます。

したがって歯ぐきの血管を拡張させ血流を回復させれば、この於血の状態が改善されます。僕たちの開発した**インプラントケア**の成分の中にはこの血管を拡張させ血液循環を良くする効果があることが分かりました。

指の爪の付け根の毛細血管のループを観察し、その後手の甲に**インプラントケア**を軽く塗ると10秒後にはその毛細血管のループが拡張し血液がさらさらと流れることが確認されました。患者さんのほとんどで**インプラントケア**を使うと歯ぐきの色がどす黒い赤からピンク色にかわっていくのはこの作用だったのです。

そしてみるみるうちに歯周病がどんどん治っていきました。

当院でもきちんと**インプラントケア**を使い続けていただいた患者さんはどんどん改善していき、あまり使っていない患者さんは残念ながら一向に改善が見られませんでした。その差があまりにも歴然としているので今後は患者さんに必ず使ってもらいように歯科衛生士と話し合いました。この**インプラントケア**によって今後歯科治療そのものの在り方が変化していくように思われます。数校の歯科大学の歯周病の教授もこの効果にはびっくりし、今後研究プロジェクトを立ち上げる予定です。

是非ともご自身、ご家族の歯と歯ぐきの健康を維持しこれ以上歯やインプラントを失わないためにも毎日**インプラントケア**をお使いいただくことを希望します。